



ささゆり sasayuri

第 20 号
2021. 3. 1
発行

学校教育診断結果をうけて

2月初旬に保護者の皆様にご依頼し、本校の学校教育に対するご意見やご回答をいただいた「学校教育診断」の結果を報告させていただきます。そして、その結果をもとに、今年度の課題と考えたことをお伝えします。



	設 問	ま る	よ く あ て は	ま る	や や あ て は	は ま ら な い	あ ま り あ て	ま ら な い	全 く あ て は
1	学校は、子どもの基礎学力をつけようと工夫している。	37%	56%	6%	1%				
2	学校は、子どものよさを認め、個性を伸ばそうとしている。	32%	50%	16%	2%				
3	学校は、健やかな体を持った子どもを育てようとしている。	39%	55%	6%	0%				
4	学校は、人権・生命を大切にすることを育てようとしている。	34%	58%	8%	0%				
5	学校は、社会のルールを守る態度を育てようとしている。	36%	54%	9%	1%				
6	学校は、「いじめ」のない学校づくりに取り組んでいる。	25%	60%	14%	1%				
7	学校は、子どもの安全と健康を守ろうとしている。	43%	51%	6%	0%				
8	学校は、施設・設備など、学習環境の整備に努めている。	46%	49%	5%	0%				
9	学校行事は、子どもが楽しく参加できるよう工夫されている。	40%	50%	10%	0%				
10	先生は、子どもをよく理解してくれる。	38%	47%	14%	1%				
11	先生は、子どもの能力や努力を適切に・公平に評価している。	39%	46%	12%	3%				
12	子どもは、学校へ行くのを楽しんでいる。	50%	33%	12%	5%				
13	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	28%	51%	16%	5%				
14	子どもは、自分の学級は楽しいと言っている。	55%	31%	11%	3%				
15	子どもは、給食をおいしいと言っている。	48%	35%	12%	5%				

結果概要

のべ 205 人の保護者の方より回答をいただきました。(71%の回収)
ほぼすべての設問において 8 割を超える肯定的回答(「よくあてはまる」と「やや

あてはまる」)をいただきました。全体的には 87.7%の肯定的回答という結果になりました。保護者のみなさまが本校の教育活動に高い関心をもって理解し、また好意的に受け止めてくださっているものと思います。



① 90%を超える肯定的回答は 7 項目あり、昨年度よりも 1 項目増えました。

- ◆「1. 学校は、子どもの基礎学力をつけようと工夫している」93%
→基礎・基本の定着をめざし、丁寧な指導や反復練習等、教職員の努力に対して目を向けてくださっていることに感謝いたします。
- ◆「3. 学校は、健やかな体を持った子どもを育てようとしている。」94%
- ◆「7. 学校は、子どもの安全と健康を守ろうとしている。」94%
→昨年度から取り組んでいる「オノマトペ体操」やなわとび月間やマラソン大会に向けた取組など、体力向上に向けた様々な取組を評価いただけたと感じています。また安全に向けた取組も評価いただけたことをうれしく思います。今後は防災教育等にもより注力してまいります。
- ◆「8. 学校は、施設・設備など、学習環境の整備に努めている。」95%
→校内の掲示物を増やすなど、子どもたちの作品があふれる環境づくりに力を入れてきている成果と感じています。今後も校内美化とともに、より魅力的な校内環境づくりを進めてまいります。
- ◆「4. 学校は、人権・生命を大切にすることを育てようとしている。」92%
→本校が注力し、大切にしているところを評価いただけてうれしく思います。
- ◆「5. 学校は社会のルールを守る態度を育てようとしている」90%
→多くの人と協力していくうえで必要なルールを守る態度を、学級や学校全体で指導しています。今後もお一層の努力をしてまいります。
- ◆「9. 学校行事は、子どもが楽しく参加できるよう工夫されている。」90%
→コロナ禍において、学校行事については縮小等する中で工夫をこらしてきましたが、その点を評価いただきうれしく思います。

② 80%をこえる肯定回答率だが、より努力したい項目

- ◆「6. 学校は、『いじめ』のない学校づくりに取り組んでいる」85%
- ◆「12. 子どもは、学校へ行くのを楽しんでいる。」83%
- ◆「14. 子どもは自分の学級は楽しいと言っている。」86%
→上記 3 項目はいずれも高い肯定回答率であるが、しんどい思いやつらい思いをしている子どもがいるという認識に立ち、『いじめ』は絶対に許さない、そしてどの子どもも自分を認めてもらえ、安心して過ごせる学校づくりをより推進してまいります。『笑顔で会える学校』をめざし、90%を超える肯定回答、ならびに「よくあてはまる」の回答の率が増えるよう頑張っています。
- ◆「2. 学校は、子どものよさを認め、個性を伸ばそうとしている」82%
- ◆「10. 先生は、子どもをよく理解してくれる。」85%
- ◆「11. 先生は、子どもの能力や努力を適切に・公平に評価している。」85%
→これらも高い評価をいただけていますが、「よくあてはまる」が 30%台であり、学校としてもさらなる努力が必要と真摯に受け止めたいです。多忙を言い訳にせず、子どもをしっかりと見て、



(裏面に続く)